

平成 30 年 7 月 25 日（水）居宅介護支援事業者連絡会と訪問看護ステーション連絡会の合同研修会

1. 講演 「訪問看護の積極的な活用と介護支援専門員と医療職の連携について」

のぞみハートクリニック 岡田 健一郎先生

2. 実践報告 訪問看護の早期介入・予防的介入について

まごころステーションすくらむ CM

あかり訪問看護ステーション 訪問看護師

3. 合同グループワーク

テーマ「どんな場合に、早目に訪問看護を活用したらいいと思うか？ケアマネの立場、訪問看護の立場からの意見。又それを進めるための難しさや困りごとやアイデア」

- ・参加者：ケアマネジャー 30 名 訪問看護師 21 名 合計 51 名
- ・岡田先生からは心不全の患者さんの事例をもとに、医療との連携や訪問看護を早期に介入することの必要性についてのお話がありました。  
グループワークでは、ケアマネジャーから「訪問看護を導入しようと思うが、いつ導入すればいいのかわからない」「先生とのやりとりに不安を感じる」等の意見がありました。また訪問看護師さんは、会って話をすると優しいのに、電話では冷たいとの意見がありました。

